科目ナンバリング	U-LAS06 20020 LJ42						
授業科目名<英訳>	国際政治論 I International Politics I			担当者所属職名・氏名	国際高等教育院 教授　　齋藤　嘉臣		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	法・政治・経済(各論)	使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	水2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

国際政治に関する基礎的な思考方法と国際政治の実態について、深い理解を得ることが目的である。そのため、講義の序盤で国家体系について概説し、国際政治のキー概念を正確に把握した上で、安全保障や貧困および正義等の国際政治学の諸側面を多面的に取り上げ、理論的に検討する。そのため講義では、代表的な国際政治理論についても概説しながら、現代の国際政治を分析する視座を涵養する。

[到達目標]

国際問題を分析する際に重要となる、概念について十分な理解を得る。

[授業計画と内容]

以下の内容で各項目を1-2回程度、講義する。
（授業回数はフィードバックを含め全15回とする）

1　オリエンテーション
2　ウェストファリア体系と国際政治
3　現代国家の属性とその変容
4　国際政治をどう見るか（パワー・国益・安全保障・協力）
　古典的リアリズム、ネオリアリズム、ネオクラシカル・リアリズム
　リベラリズム、ネオリベラリズム
5　国際政治をどう見るか（規範・アイデンティティ）
　コンストラクティヴィズム
6　国際政治をどう見るか（経済・開発・貧困）
　従属論、世界システム論
7　国際政治をどう見るか（言語・批判）
　批判理論、ポスト構造主義
8　国際政治をどう見るか（正義）
　コスモポリタニズム、コミュニタリアニズム

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

期末テスト（１００%）
４回以上欠席した学生には単位は付与しない。

国際政治論Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

国際政治論Ⅰ(2)

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
吉川直人、野口和彦（編）『国際関係理論、第２版』（勁草書房）（2015年）

[授業外学修（予習・復習）等]

授業後には、事前に指定された参考書等の該当箇所を読んで復習すること。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部